

2025年2月26日
住友電気工業株式会社

Plug and Play が開催する Silicon Valley Winter Summit 2024 で、「Corporate Innovation Award」を初受賞

住友電気工業株式会社（本社：大阪府中央区、社長：井上 治、以下「当社」）は、世界最大級のイノベーションプラットフォームである Plug and Play（本社：米国 シリコンバレー、CEO：サイド・アミディ）が開催する Silicon Valley Winter Summit 2024 において、初めて「Corporate Innovation Award」を受賞しました。



11月19日～21日に開催された「Silicon Valley November Summit 2024」における授賞式のようす（中央が ICS 張 ジュン氏）



記念トロフィー

Plug and Play は、2006年にアメリカ・シリコンバレーで設立された、スタートアップ、企業、投資家、官公庁などを結びつけることでオープンイノベーションを推進する、世界最大級のイノベーションプラットフォームです。

今回受賞した「Corporate Innovation Award」は、Plug and Play が半年に1度、積極的にイノベーション活動に取り組む企業を1社選出し、表彰するものです。当社は、モビリティ分野における多数の PoC（実証検証）*実績、スタートアップ活用に向けたイノベーション文化の醸成、コミュニティ内のスタートアップとの連携、そして迅速かつ主体的な取り組みが評価され、今回の受賞に至りました。

また、当社グループ初の R&D 海外拠点である Innovation Core SEI, Inc（以下、「ICS」）が Plug and Play の窓口を務め、11月に開催された授賞式に参加しました。

*取り組み例：2023年8月3日 当社プレスリリース

「住友理工・住友ゴム・住友電工が協業して、サーキュラーエコノミーの実現に向けた取組みを加速～米国のバイオ技術会社 LanzaTech との廃棄物のリサイクルに関する共同開発に3社で参画～」

<https://sumitomelectric.com/jp/press/2023/08/prs100>

今後も当社は、グローバルなイノベーションエコシステムの一員として、未来を切り拓く取り組みを進めてまいります。

■ Plug and Play シリコンバレー パートナーサクセスマネージャー・

アイタナ・イエーロ氏コメント：



今回の受賞では、住友電工の革新性と協力姿勢に対する取り組みが評価されました。複数の PoC プロジェクトや「Corporate Reverse Pitch」などのイベントに積極的に参加し、日本の本社では「Innovation Workshop」を開催するなど、組織内でのイノベーション推進にコミットメントを示しています。また、Plug and Play のスタートアップコミュニティと連携し、新技術の支援に注力しています。特に、ICS チームは、積極的で先進的なアプローチを示し、卓越した協力姿勢を發揮してきました。Plug and Play は、住友電工の成果を称賛しています。ICS チームの中でも特に張 ジュン氏と 鈴木真貴子氏は、迅速な対応力、積極性、先進的なイノベーションアプローチを一貫して示し、素晴らしい協力者として活躍しています。

以 上

〈ご参考〉

■ Plug and Play

多岐にわたる分野でスタートアップ支援プログラムを展開し、世界 50 以上の拠点で活動。独自のネットワークとリソースを活用し、Plug and Play が業界分類している 25 のカテゴリー領域+産業分野で世界から 550 社の大手企業をパートナーとして、新たな成長機会を提供するとともに、革新的なソリューションの創出を支援している。

<https://www.plugandplaytechcenter.com>

■ ICS

ICS は 2001 年に住友電工グループ初の R&D 海外拠点として、米国シリコンバレーに設立。2017 年に Plug and Play のコーポレートパートナーとして参画、スタートアップとの協業やオープンイノベーション活動を通じて、新しい価値の創造に取り組んでいる。

<https://global-sei.com/usa/ics/>